

このたびの能登半島地震で被災された皆様・ご家族の皆様に、心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧をお祈り申し上げます。 ※今号掲載の石川県立七尾高校の記事は、2023年12月の取材内容を基に作成いたしました。

巻頭 先生なら、どうしますか?

親や社会に対して憤り、教師にも反発する生徒に、「文句だけでは変わらない」 と差し出した手帳 福井県・私立福井南高校 浅井佑記範

2 特集

学習意欲の向上

学びの志向を捉えて教育活動をデザインする

20 発問・課題設定をキーに見る 主体的・対話的で深い学び 授業実践

英語·数学 (教科横断型)

岡山県立岡山一宮高校 三尾健一/有岡桂佑

異なる見地から考察・推察する力を養う

お勧めの分掌を管理職を教務担当を進路担当を担任

26 探究学習 伴走する教師たち

石川県立七尾高校 中村晃規

停滞や衝突があっても、

研究に誠実に向き合う生徒が自分で考え抜けるよう、支援する

お勧めの分掌・管理職・教務担当・進路担当・担任・

28 そうだったのか! 学習評価

評定への総括の考え方と方法

お勧めの分掌 - 管理職 - 教務担当 - 進路担当 - 担任

30 生徒の可能性を引き出す 新進路選択支援

岡山県立邑久高校

地域の人たちと深くかかわる中で、自分の生き方や進路を考える

お勧めの分掌・管理職・教務担当・進路担当・担任

32 指導変革の軌跡

東京都・私立神田女学園中学校高校

探究学習の全校推進体制

研修や生徒の授業評価の共有を通じて、探究学習の意義が教師間に浸透

お勧めの分掌 管理職 教務担当 進路担当 担任

36 新課程レポート

進路・キャリア×探究セミナー レポート

探究・進路学習を生徒の「マイ・ストーリー」 の構築につなげるためのポイントとは

40 追跡! 働き方改革 生き生きと働き続けられる学校づくりへの挑戦

熊本県立菊池高校編

第2回 働きがいを高める業務改善

趣旨の共有と段取りの可視化で目的意識を醸成

お勧めの分掌を管理職を教務担当を進路担当を担任を

42 ともに生徒を育てる 地域と学校

岐阜県立羽島高校

生徒の発想を地域の支援で具現化。 絶滅危惧種の保全に力を合わせる

お勧めの分掌を管理職を教務担当を進路担当を担任を

44 創り人からのメッセージ For Society , For School

一般社団法人北長瀬エリアマネジメント代表理事 石原達也

支援を受ける人とする人が、

顔を合わせない思いやりでつながる「公共冷蔵庫」

お勧めの分掌・管理職・教務担当・進路担当・担任

48 Reader's VIEW

46 若手教師·教育創造MTG

第2期 第2回オンラインミーティング ダイジェストリポート

https://view-next.benesse.jp/

本誌記事は、ウェブサイトVIEWnext ONLINEでもご覧いただけます。

の自上をデザインする

図1 教師が考える「学び続ける人材」を育成するために必要なこと

生徒個人への意識づけだけでなく、生徒同士を含めた学習環境づくり

生徒の好奇心を 育てるような指導

実社会と 触れ合う機会を 設定すること 「学び続ける人材」を 育成するために 必要なことは何だと 思いますか?

「学ぶことは楽しいこと」 につながる、 生徒が自身の学びを アウトプットする場

効果的な学びの内容や経験を、 目の前の生徒に合わせて設定すること

※『VIEW next』高校版読者モニターへのアンケート結果(アンケートは、2023年10月にウェブとファクスで実施)を基に編集部で作成。

図2 「勉強しようという気持ちがわかない」の肯定率 (高校生)



注)数値は、「とてもあてはまる」+「まああてはまる」の%。

※東京大学社会科学研究所・ベネッセ教育総合研究所「子どもの生活と学びに関する親子調査 2023 年」を基に編集部で作成。

特集

学習意欲

一学びの志向を捉えて教育活動

今年度の本誌6月号の創刊 400 号記念特集において、これからの学校教育の課題の1つとして取り上げた「学び続ける人材の育成」は、国の「第4期教育振興基本計画」の中でも、今後の教育政策に関する基本的な方針の1つに掲げられています。そして第4期計画では、「初等中等教育や高等教育において、学習内容を人生や社会の在り方と結び付けて深く理解することや、興味・関心を喚起する学びを提供することなどにより、学びを習慣化し、生涯にわたって能動的に学び続けるための態度を涵養することが重要である」と述べられています。

実際、現場の先生方も、学び続ける人材を育成するために、生徒に学びを提供するにあたり、様々な工夫をされていらっしゃいます(図1)。一方で、高校生の学びに向かう意欲は年々低下しています(図2)。その要因は様々なものが考えられますが、今号の特集は「学びの志向」の面から、どうすれば生徒の学習意欲を向上させることができるのか、考えてまいります。まずは、生徒を学びに向かわせる教育活動をデザインし、実践している3校の事例から見ていきます。

VIEWnext 編集部 統括責任者 柏木 崇

- P.4 事例 1 宮城県岩ヶ崎高校 地域と協働した探究学習で、広い視野と挑戦する姿勢を育む
- P.8 事例2 茨城県立並木中等教育学校 学年を超えて切磋琢磨する環境で、能動的に学ぶ生徒を育てる
- P.12 事例3 徳島県立小松島高校 こまめな生徒把握で学習イベントを修正。 生徒が自ら選ぶ学びで意欲を向上
- P. 16 事例を通して考える

6つの志向を踏まえて、学びの動機づけをいかに図るか 東京大学名誉教授、東京都·私立帝京大学中学校·高校 校長 市川伸一